

INFLUENCE OF OPERATIONAL PARAMETERS ON LEACHATE QUALITY AND GREENHOUSE GAS ABATEMENT IN THE AEROBIC-ANAEROBIC LANDFILL METHOD

ナグ, ミタリ

<https://doi.org/10.15017/1654854>

出版情報：九州大学, 2015, 博士（工学）, 課程博士
バージョン：
権利関係：全文ファイル公表済



氏 名	Nag Mitali
論 文 名	INFLUENCE OF OPERATIONAL PARAMETERS ON LEACHATE QUALITY AND GREENHOUSE GAS ABATEMENT IN THE AEROBIC-ANAEROBIC LANDFILL METHOD (好気嫌気化埋立工法の制御因子が浸出水水質及び温室効果ガス排出抑制に及ぼす影響に関する研究)
論文調査委員	主 査 九州大学 教 授 島 岡 隆 行 副 査 " " 久 場 隆 広 " " " 笹 木 圭 子

論 文 審 査 の 結 果 の 要 旨

本論文は、好気嫌気化埋立工法の最適制御条件について検討するため、埋立地を模擬したカラムおよび実際の有機性廃棄物埋立地において異なる条件下で送気実験を行い、温室効果ガス発生抑制効果、浸出水水質改善効果についてまとめたものである。

これらの研究成果は、独自の視点から、好気嫌気化埋立工法について研究したものであり、廃棄物工学において重要な知見を得たものとして価値ある業績であると認める。